

三、日本石炭坑夫組合報告 宮崎太郎

筑豊炭坑の運動を正規の軌道に載せることを基本方針とし
本月四日より宣傳週間を設けビラ傳單パンフレットにより
組織の宣傳をなしてゐる。

昨今末福岡市松屋デパート洋服部織工の紛議を有利に解決
してより有力なるメンバーを得、玉屋デパートにも連絡を
つけ組織實体を作る事になつた。

其他組合員、幹部の教育の爲に座談會、茶話會、講演會を
開催した。

出川支部連絡委員會事務所を解消し、改めて出川出張所を
設置した。

四、セメント労働組合門司支部報告 越智克己

白木崎購買組合も先月産桑組合の公認申請の手續きを終了

したが門司工場内には他に庚午會、共立購買會、一致會等
の団体ありて種々の内部情勢が伏在するもセメント労働と
しては飽くまで既定方針で進む。

五、製網労働組合小倉支部報告 廣渡源三

純外的組織運動には目標工場と連絡が取れたので九聯本部
と協力して慎重なる方針で運動を進めてゐる。

三、協議事項

一、メーデーに関する件

メーデー開催地に就ては左記特別委員と會長と熟議の上九
聯選出の地協委員に一任し、其の他の準備は地協の決定に
従ひ特別委員に一任する。

メーデー特別委員

九聯本部

久保時道